

## まなびの広場3

### より良い授業となるために

1

### 1. 自分を振り返ってみよう

生徒に教えたいという気持ちが充満していますか？

生徒と楽しい授業を展開し、全員の生徒に理解してもらいたいと日々努力をしていますか？

今日よりは明日、明日よりは明後日の方がより良い授業ができる体制が整っていますか？

2

### 2. 良い授業となるために①

どんなに素晴らしい授業を展開しても、生徒が聞いてくれなければ意味がありません。

生徒とより良い人間関係をつくっておき、生徒が心を開いてくれるようにしておきましょう。

生徒を引きつける話し方ができるように研究をしましょう。

3

### 2. 良い授業となるために②

生徒の返答に、余裕のある応答ができるように準備をしておきましょう。

生徒が飽きないように、メリハリのある授業をするために、自分の視野を広げておきましょう。

間違えた答を発言しても構わない、馬鹿にしない雰囲気をクラスに作っておきましょう。

4

### 2. 良い授業となるために③

生徒に教える内容より高度の内容まで教材研究しておきましょう。

年に最低1回は、生徒の意見(アンケート)を聞きましょう。自由に何でも書ける欄を作っておきましょう。

5

### 3. 授業前と授業中と授業後

授業前の教材研究は一生懸命やるが、それでおしまいになっていませんか？

授業中は生徒の様子をしっかり把握して、予定にとらわれず、現状を見て進めましょう

授業後に授業を振り返って反省をして、次回に備えていますか？

6

#### 4. 生徒は一人一人違う

どんなに素晴らしい教え方をしても、  
全員が理解することはありません。

教師が投げかける質問に対して、こどもから  
出てくる発言をいくつか予想しておきましょう。

こどもの意見は、説明が不十分になることが多い  
です。上手にフォローしてあげましょう。

7

#### 5. なぜ？ どうして？ だけではなく

結果が早めに提示されていませんか？

質問を生徒が理解しやすいように工夫していますか？

「分かった～」 「できた～」 だけで  
終わりにしていませんか？

**理解しただけではなく、確実に身につくまでの  
行程を準備してありますか？**

8

## まなびの広場3

より良終授業となるために

9